

保 健

(11) 保健

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	(1) 保健の見方・考え方を働かせながら課題解決を図り、学習活動を通して健康の大切さを実感するための工夫 (2) 健康などに関する課題を解決するために、教師からの資料提示などにより児童が考え、その考えを発表や話し合い活動をするなど、言語能力や論理的思考力の育成を図るための工夫 (3) 情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫 (4) 学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫 (5) 望ましい生活習慣に関する指導や安全に関する指導を重視し促進するための工夫 (6) 児童の健康・安全に関する身近な課題に対する主体的な学習活動を促すための工夫 (7) 他の教科や中学校等の関連を図った学習活動を充実するための工夫
2 使用上の便宜	(1) 内容別配当の分量 (2) 教材・資料等の分量 (3) 造本上の特徴、特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編集上の工夫等
3 その他	・今日的課題への配慮について

1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫

発行者の 番号・略称	学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	
2 東書	<p>●着眼点(1)について 各小單元において、「ステップ1 気づく・見つける」「ステップ2 調べる・解決する」「ステップ3 深める・伝える」「ステップ4 まとめる・生かす」の4段階の学習活動で構成され、それぞれ保健の見方・考え方を働かせて考えさせるよう工夫されている。</p> <p>●着眼点(2)について 各小單元において、「ステップ2 調べる・解決する」で資料等をもとに筋道を立てて考えさせ、「ステップ3 深める・伝える」で考えを話し合う活動が取り入れられている。</p> <p>●着眼点(3)について 各小單元において、動画やシミュレーションなどを閲覧できたり、ワークシートが表示されたりする二次元コードが配置されている。</p>	<p>●着眼点(4)について 各小單元において、見通しをもたせるために「ステップ1～4」の学習活動が示されている。振り返りとして、「ステップ4 まとめる・生かす」で、学習した用語の確認問題と今後の自分について記述する欄が設けられている。</p> <p>●着眼点(5)について 「スキル」マークがつけられた資料に、児童が身につけておく役立つことが紹介されている。</p> <p>●着眼点(6)について 「はってん」マークがつけられた資料に、日常生活に関わる健康についての内容が紹介されている。</p> <p>●着眼点(7)について 「つなげよう」マークで他教科と中学校の関連が示されている。 〔例〕3・4年 (P28、31)</p>
4 大日本	<p>●着眼点(1)について 各小單元において、「見つける」「考える・やってみる」「まとめる」「広げる・深める」の4段階の学習活動で構成され、それぞれ保健の見方・考え方を働かせて考えさせるよう工夫されている。</p> <p>●着眼点(2)について 各小単元の「考える・やってみる」において、「調べよう」「考えよう」で資料等をもとに筋道を立てて考えさせ、「話し合おう」で話し合う活動が取り入れられている。</p> <p>●着眼点(3)について 各小單元において、動画やワークシートにアクセスすることのできる二次元コードや「ウェブ」マークがタイトルの横や資料等に配置されている。</p>	<p>●着眼点(4)について 各小單元において、見通しをもたせるために4段階の学習活動が示されている。振り返りとして、「まとめる」で学習内容がまとめられ、「広げる深める」の「活かそう」で今後の自分について記述する欄が設けられている。</p> <p>●着眼点(5)について 資料ページ「もっと知りたい！」に、身につけるとよい生活習慣が紹介されている。</p> <p>●着眼点(6)について 「はってん」マークがつけられた資料に、身の回りの安全に関わる内容が紹介されている。</p> <p>●着眼点(7)について 「リンク」マークで他教科と中学校との関連が示されている。 〔例〕3・4年 (P40)、5・6年 (P48)</p>

発行者の 番号・略称	学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	
50 大修館	<p>●着眼点(1)について 各小單元において、「ステップ1 導入の活動」「ステップ2 課題を解決する活動」「ステップ3 学んだことをまとめ活動」の3段階の学習活動で構成され、それぞれ保健の見方・考え方を働かせて考えさせるよう工夫されている。</p> <p>●着眼点(2)について 各小単元の「ステップ2 課題解決活動」において、「調べよう」「考えよう」で資料等をもとに筋道を立てて考えさせ、「話し合おう」で話し合う活動が取り入れられている。</p> <p>●着眼点(3)について 各小單元において、動画やシミュレーション、ウェブクイズなどにアクセスできる二次元コードが配置されている。</p>	<p>●着眼点(4)について 各小單元において、見通しをもたせるために最初に「課題をつかもう」と「きょうの課題」が示されている。振り返りとして、「まとめ 生かそう・伝えよう」で、今後の自分について記述する欄が設けられ、各章の終わりに学習の確認問題ができる「学習を振り返ってみよう」が設けられている。</p> <p>●着眼点(5)について 資料ページ「もっと学びを広げよう！深めよう！」に、身につけるとよい生活習慣が紹介されている。</p> <p>●着眼点(6)について 「はってん」マークがつけられた資料に、身の回りの安全に関わる内容が紹介されている。</p> <p>●着眼点(7)について 脚注にマークで他教科の関連が示され、中学校に関連する内容も取扱われている。〔例〕5・6年 (P29、33、35)</p>
207 文教社	<p>●着眼点(1)について 各小單元は、「学習のめあて」「本時のMenu」「Mission (学習内容)」「Stage (学習活動)」で構成され、それぞれ保健の見方・考え方を働かせて考えさせるよう工夫されている。</p> <p>●着眼点(2)について 各小単元の、「Stage (学習活動)」では、資料等をもとに調べさせたり考えさせたりする活動や話し合う活動が取り入れられている。</p> <p>●着眼点(3)について 脚注や資料に、動画などが閲覧できたり、エクセルシートが表示されたりする二次元コードが配置されている。</p>	<p>●着眼点(4)について 各小單元では、見通しをもたせるために、單元名の横に「学習のめあて」と「本時のMenu」が示されている。振り返りとして、「学習のまとめ」で学習内容がまとめられており、「Mission (もう一步先の自分へ)」で今後の自分について記述する欄が設けられている。</p> <p>●着眼点(5)について 「Episode」で、学習に関連する内容がされ、児童が身につけておくと役立つことが紹介されている。</p> <p>●着眼点(6)について 「発てん」マークがつけられた資料に、日常生活に関わる健康についての内容が紹介されている。</p> <p>●着眼点(7)について 他教科と中学校に関連する内容が取扱われている。 〔例〕3・4年 (P12、15、34)</p>

発行者の 番号・略称	学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	
208 光文	<p>●着眼点(1)について 各小単元は、「1 自分の生活をふり返る」「2 学習の課題をつかむ」「3 課題解決に向けて学習活動をする」「4 学習をまとめる」「5 自分の生活に生かす」の5段階で構成され、それぞれ保健の見方・考え方を働かせて考えさせるよう工夫されている。</p> <p>●着眼点(2)について 各小単元の「3 課題解決に向けて学習活動をする」では、「調べよう」「考えよう」で資料等をもとに筋道を立てて考えさせ、「話し合おう」で話し合う活動が取り入れられている。</p> <p>●着眼点(3)について 各小単元では、動画などが閲覧できる二次元コードや「デジタル」マークがタイトルの横や資料等に掲載されている。</p>	<p>●着眼点(4)について 各小単元のはじめに見通しをもたせるために「学習の課題」が示されている。振り返りとして、学習内容のまとめに★マークがつけられ、「学んだことを生かそう」で今後の自分について記述する欄が、各章の終わりに、学習の確認問題や自己の振り返りができる「学習のまとめ」が設けられている。</p> <p>●着眼点(5)について 各章の資料ページ「広げよう・深めよう」で、身につけるとよい生活習慣が紹介されている。</p> <p>●着眼点(6)について 「はってん」マークがつけられた資料に、身の回りの安全に関わる内容が紹介されている。</p> <p>●着眼点(7)について 脚注にマークで他教科の関連が示され、中学校に関連する内容も取扱われている。〔例〕3・4年(P33)</p>
224 学研	<p>●着眼点(1)について 各小単元は、「1 自分で考える」「2 友達やみんなと考える」「3 身に付けたことを生かす」の3段階で構成され、それぞれ保健の見方・考え方を働かせて考えさせるよう工夫されている。</p> <p>●着眼点(2)について 各小単元の「2 友達やみんなと考える」では、「けいけんをもとに話し合う」「理由について話し合う」などで考えを整理するための記述欄が設けられていたり、話し合う活動が取り入れられていたりしている。</p> <p>●着眼点(3)について 各小単元では「3 身に付けたことを生かす」のワークシートや資料等の動画などにアクセスできる二次元コードが配置されている。</p>	<p>●着眼点(4)について 各小単元では、単元名の下に見通しをもたせるための3つのピースが示されている。振り返りとして、「3 身に付けたことをいかす」で、自由記述する欄が設けられ、各章の終わりに学んだことや今後の自分について自由記述する欄が設けられている。</p> <p>●着眼点(5)について 各小単元の終わりに、「ほけんのはこ」があり、児童が身につけておくと役立つことが紹介されている。</p> <p>●着眼点(6)について 「はってん」マークがつけられている資料に、日常生活に関わる健康についての内容が紹介されている。</p> <p>●着眼点(7)について 「つなぐ」マークで他教科との関連が、*マークで中学校との関連が示されている。〔例〕3・4年(P43)</p>

2 使用上の便宜

項目 発行者の 番号・略称	総ページ	(1)内容別配当の分量							(2)教材・資料等の分量								
		健康な生活	体の発育・発達	心の健康	けがの防止	病気の予防	その他	資料としてのグラフ数	写真掲載数	脚注の数	書き込み欄の数			話し合いの設問の数	(二次元コード・ウェブサ イト等)	三重県に関わる記述等	
											記号などで書き込む	表やグラフへ書き込む	文章で書き込む				
2 東書	3・4年	45	20	20	-	-	-	5	17	74	2	4	4	50	4	30	-
	5・6年	77	-	-	16	24	34	3	13	140	10	8	6	117	3	67	-
4 大日本	3・4年	45	16	18	-	-	-	11	15	63	17	13	2	27	6	16	-
	5・6年	69	-	-	12	20	26	11	14	120	33	13	0	58	9	25	-
50 大修館	3・4年	49	16	20	-	-	-	13	17	58	13	13	2	32	6	23	-
	5・6年	73	-	-	16	22	28	7	14	121	17	19	0	60	9	40	-
207 文教社	3・4年	37	18	18	-	-	-	1	8	66	19	7	0	16	0	6	-
	5・6年	83	-	-	18	26	36	3	12	135	23	5	0	32	1	26	○
208 光文	3・4年	41	16	18	-	-	-	7	10	38	13	9	1	25	5	16	○
	5・6年	65	-	-	14	18	26	7	16	109	26	11	0	60	11	34	○
224 学研	3・4年	49	20	20	-	-	-	9	11	54	12	6	2	53	5	15	-
	5・6年	89	-	-	18	24	36	11	12	136	31	10	0	107	12	26	-

(3) 造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童への配慮、編集上の工夫等

2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4判で、軽量で丈夫な再生紙が使用されている。また植物油インキが使用され、あじろ綴じで製本されている。 ・ 従来の教科書体比べて太い独自開発のUD教科書体を使用されている。カラーユニバーサルデザインに配慮した配色及びデザインの工夫がなされている。原則、文節の切れ目で改行が行われている。 ・ 原則、1単位時間が4ページで構成されている。導入部分が右ページから始まるよう配置されている。 ・ 巻頭に保健の学習の進め方や教科書の使い方、教科書に使用されているマークについて説明されている。
4 大日本	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4判で、環境に配慮した用紙が使用されている。植物油インキが使用され、あじろ綴じで製本されている。 ・ 巻頭の折り込みを使用し、導入の「つかもう」欄を隠して学習できるよう工夫されている。 ・ UDフォントが使用されている。またカラーユニバーサルデザインに配慮した配色について工夫されている。単語の途中で改行しないよう工夫されている。 ・ 原則、1単位時間を見開き1つ(2ページ)で構成されており、見開きの左ページから始まるよう配置されている。 ・ 巻頭に教科書の使い方や1時間の学習の主な流れ、教科書に使用されているマークについて説明されている。
50 大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4変型判で、軽量で丈夫な再生紙が使用されている。植物油インキが使用されあじろ綴じで製本されている。 ・ UDフォントが使用されている。イラストや写真の配置マーク、囲みのデザインなどが工夫されている。カラーユニバーサルデザインに配慮した色について工夫されている。 ・ 原則、1単位時間見開き1つ(2ページ)で構成されており、見開きの左ページから始まるよう配置されている。 ・ 巻頭に保健を学ぶ意義(3・4年のみ)と、教科書の使い方や教科書に使用されているマークについて説明されている。
207 文教社	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4判で、環境に配慮した用紙が使用されている。2年間の使用に耐えるよう製本されている。 ・ 書体や文字の大きさ、色については、ユニバーサルデザインなどの観点に配慮されている。 ・ 学年配当漢字以外には、交ぜ書き等わかりにくい場合は、ルビが表記されている。 ・ 原則、1単位時間見開き2つ(4ページ)で構成されており、原則、見開きの左ページから始まるよう配置されている。 ・ 巻頭に教科書の使い方と教科書に使用されているマークについて説明されている。各章の終わりに、これからの自分の課題について考えるための「わたしの○○宣言」という自由記述欄が設けられている。
208 光文	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4判で、環境に配慮した紙が使用されている。植物油インキが使用されている。製本に針金を使用せず、安全に配慮されている。 ・ UDフォントが使用され、文字の大きさについて児童の発達段階に配慮されている。カラーユニバーサルデザインの視点で配色が編集されている。文や資料の間に余白を設けたり、線を引いたりして工夫されている。原則、文節改行(文節の切れ目で改行)が行われている。 ・ 原則、1単位時間あたり見開き1つ(2ページ)で構成されており、毎授業が見開きの左ページから始まるよう配置されている。 ・ 巻頭に保健を学ぶ意義(3・4年のみ)があり、教科書の使い方や教科書に使用されているマークについて説明されている。
224 学研	<ul style="list-style-type: none"> ・ A4判で、軽量かつ丈夫で環境に配慮された用紙が使用されている。植物油インキが使用され、あじろ綴じで製本されている。 ・ UDデジタル教科書体を使用され、文字の大きさについて児童の発達段階が考慮されている。色、表現・配列について、特別支援教育に配慮されている。 ・ 原則、1単位時間見開き2つ(4ページ)で構成されており、見開きの左ページから始まるよう配置されている。 ・ 巻頭に保健を学ぶ意義があり、教科書の使い方及び教科書に使用されているマークについて説明されている。

3 その他

	今日的課題への配慮について
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、各章のはじめに保健の学習内容に関連するSDGsの目標と二次元コードが配置されている。 ・自然災害に対する備えについて、発展的な内容として資料が掲載され、自由記述欄が設けられている。また、「自然災害によるけがの防止」が取扱われ、「様々な自然災害」という資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P45)、5・6年 (P36~38) ・多様性の尊重や共生社会の視点から、掲載されているイラストの登場人物や写真について配慮されている。 ・オリンピック・パラリンピック教育の観点から、バラスポーツの写真やスポーツ選手と食事に関連する内容、アスリートと心と体のつながりに関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P44)、5・6年 (P12) ・ICT機器やインターネットを使用する際の健康上の注意点について、資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P24、42)、5・6年 (P64)
4 大日本	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについては、保健の学習内容に関連するSDGsの内容にマークがつけられ、イラストや写真とともに多数紹介されている ・自然災害に対する備えについては、発展的な内容として「自然災害から身を守る」が取扱われている。〔例〕5・6年 (P34~35) ・多様性の尊重や共生社会の視点から、掲載されているイラストの登場人物について配慮されている。多様性の尊重や共生社会に関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P42)、5・6年 (P6) ・オリンピック・パラリンピック教育の観点から、アスリートと健康の大切さに関連する資料や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P6)、5・6年 (P7、P48) ・ICT機器やインターネットを使用する際の健康上の注意点について、資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P44)、5・6年 (P68)
50 大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、保健の学習内容に関連するSDGsの目標が紹介されている。〔例〕5・6年 (P73) ・自然災害に対する備えについて、発展的な内容として「地震から身を守ろう」という資料が掲載され、「自然災害から身を守る」が取扱われている。〔例〕3・4年 (P46)、5・6年 (P42~43) ・多様性の尊重や共生社会の視点から、掲載されている写真やイラストの登場人物について配慮されている。多様性の尊重や共生社会に関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P37、48)、5・6年 (P33) ・オリンピック・パラリンピック教育の観点から、障がい者スポーツの資料やアスリートの実体験のインタビューが紹介されている。〔例〕3・4年 (P48) 5・6年 (P14、61) ・ICT機器やインターネットを使用する際の健康上の注意点について、資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P17、22)、5・6年 (P69)
207 文教社	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、保健の学習内容に関連するSDGsの内容が紹介され、資料にはマークがつけられている。〔例〕3・4年 (P31)、5・6年 (P18、56) ・自然災害に対する備えについて、発展的な内容として「自助・共助・公助」に関する資料が取扱われている。〔例〕5・6年 (P42~43) ・多様性の尊重や共生社会の視点から、掲載されているイラストの登場人物について配慮されている。多様性の尊重や共生社会に関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P31)、5・6年 (P7) ・オリンピック・パラリンピック教育の観点から、けがの予防と休養の大切さや体の抵抗力を高めることの大切さ、健康の大切さについて「アスリートからのメッセージ」が紹介されている。〔例〕5・6年 (P41、55、83) ・ICT機器やインターネットを使用する際の健康上の注意点について、資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P35)
208 光文	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、保健の学習内容に関連したSDGsの目標が紹介され、児童が課題を選択して自分にできることを考える活動が設定されている。〔例〕3・4年 (P41)、5・6年 (P65) ・自然災害に対する備えについて、発展的な内容として資料が掲載され、「自然災害から身を守る」が取扱われている。〔例〕3・4年 (P6)、5・6年 (P36~37) ・多様性の尊重や共生社会の視点から、掲載されているイラストの登場人物について配慮されている。多様性の尊重や共生社会に関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P33)、5・6年 (P7) ・オリンピック・パラリンピック教育の観点から、「わたしと健康～保健を学ぶみなさんへ～」というスポーツ選手のインタビューが掲載されている。〔例〕3・4年 (表紙裏、P1)、5・6年 (表紙裏、P1) ・ICT機器やインターネットを使用する際の健康上の注意点について、資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P15)、5・6年 (P61)
224 学研	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて、SDGsと保健の学習内容を関連させてイラストや写真とともに紹介されている。〔例〕3・4年 (P2~4)、5・6年 (P2~4) ・自然災害に対する備えについて、発展的な内容として「自然災害や緊急事態に備えて」が取扱われている。〔例〕3・4年 (P47)、5・6年 (P44~45) ・多様性の尊重や共生社会の視点から、掲載されているイラストや図について配慮されている。多様性の尊重や共生社会に関連する資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P37)、5・6年 (P86) ・ICT機器やインターネットを使用する際の健康上の注意点について、資料が掲載されている。〔例〕3・4年 (P6、24、48)、5・6年 (P6、88)